

研究所探訪

心身科学研究所

岡本 真一郎



心身科学研究所は2008年4月1日に発足しました。心身科学部は2003年4月に心理学科1学科体制でスタートしましたが、2004年4月に健康科学科、そして2008年4月に健康栄養学科が増設され3学科体制となったのを期して開設されたものです。14号館14613室、及び14614室に置かれており、後者は研究所図書室となっています。

本研究所の共同研究テーマは、本学の研究所ホームページ(下記)にもありますように、「心身科学の構築—若者の心身の健康増進を課題例として」です。このテーマの下に、各教員が心理学、健康科学、栄養学の研究・実践活動に基づいて交流すること、そしてそれを通じて統合された「心身科学」の構築を目指しています。

また、上記テーマに沿って、心身科学部教員スタッフによる年1回のシンポジウムや年1、2回の学外講師による講演会を行っています。前者のシンポジウムでは、第1部として前年度に研究所から助成を受けた3名による研究発表を、第2部として上記「心身科学の構築」のテーマに対する取組の成果の発表を行っています。こうしたシンポジウムや講演会については、学内外で関心のある方にウェブ等を用いて周知し、それらの成果は、順次本研究所のホームページに、日本語だけでなく英語でも公開しています。

研究所図書室の蔵書の大部分は学術誌です。欧米の医学関係の学術誌を中心に200万円以上の予算で定期購読を行っており、それらは本研究所図書室内での閲覧が可能となっています。ただ、残念ながら本研究所には現時点で専属の事務職員が配置されていません。このため管理責任の点から、本学研究所教員スタッフ以外、例えば学部生や院生は管理責任上随時自由には閲覧できない状態です。今後、このような現状を打開し同研究所の蔵書の有効活用を図るための1つの方法として、順次学術誌の電子化を図っていく必要があると考えています。

以上、千野直仁前所長から引き継いだ情報を元に、本年4月より所長を勤める岡本が報告させていただきました。

本研究所のウェブ・サイト(日本語版・英語版共)
<http://instpsph.agu.ac.jp/>